



## ◆中間発表会

正直な感想は「思った以上…いや、かなり良かった」——です。4限の1年生対象の発表は、ポスターを前にしたプレゼンテーション型で、発表原稿として書いた文章を暗記しての発表でした。しっかり内容を覚えて、出来るだけ原稿を見ずに発表している姿に、頑張って準備したのだなあと思いましたが、一方で、どこことなく書きことば的で、借り物の言葉で話していたように感じました（ある種それは仕方がないことなのですが）。さて、5限の対話型発表。初回の発表はプレゼン型の延長でしたが、やがて会場の人の流れが動き出し、会場が温まってくると、ちゃんと対話型の発表に進化していっていました。この探究において何が大事なポイントなのかを、自分の言葉で説明出来ていました。自分に取り組んできたことや自分の考えを、自分の言葉で語ることが出来る——生野生の底力が垣間見えました。

ところで、発表者がそうやって語ることが出来たのは、もちろん発表者自身の努力もありますが、一方で、聴く側の聴こうとする向き合い方、理解に努めようとする聴き方が、発表者の語りを引き出したという面も重要です。「この部分をもうちょっと詳しく…」といった、もっと情報を引き出そうとする質問。「自分だったらこう考えるんだけど、そういう観点はどう思いますか?」といった、内容をより濃くしていく建設的な議論。自分が面白いと思って取り組んだ探究について、ぜひ聴いてほしい。自分の説明で、それが伝わってほしい——という、発表者の気持ち。同級生が頑張った発表を、ちゃんと受け取りたい。対話をして、話を深めたい——という、聴き手の気持ち。対話型の発表は今回が初めての試みで、校内の探究とSSHの運営に携わっている先生方からは、とても好評であったように思います。私（高崎）自身は、地公

スタンダードの発表指導を担当しているので、見て回れたのは社会科教室・書道教室と体育館のみでしたが、探究のテーマについて対話が盛り上がっている、刺激に満ちた77期生の姿に羨ましささえ感じました（私が高校生の頃には、こうした授業はなかったの…）。

## ◆文化祭に向けて①

〔各クラスの取り組みについて、担任の先生にコメントしてもらいました！〕

### 1組 「大人の縁日」

『どうする一組 第(残り4日)話<sup>ゆめ</sup>夢幻の如く』  
遊びをせんとや生まれけん。手慰<sup>てなぐさ</sup>み事を謀りしも、夏休に集<sup>あつ</sup>かざりければ、成<sup>なり</sup>就<sup>じゆ</sup>は夢<sup>ゆめ</sup>か現<sup>うつ</sup>か幻<sup>まぼろし</sup>か——(焦)。ミニゲームで名利を貪る和カジノです。

### 2組 「みつひこーランド」

この名前を使って催しを行うということは、担任のみならず学校長の沽券にかかわること、そんな自覚の有りや、無しや。最初の企画から大きく変更したのが吉と出るか凶と出るか。願わくは、吉となり、来訪者に幸多きことを祈るばかり。

### 3組 「ナインティナイン・サニー号」

ナインティナイン・サニー号が文化祭に舞い降りる！世界最強のバイキング船で、大海原を感じる！夢と冒険の舞台が、ここに開幕！次回、文化祭！「ナインティナイン・サニー号」絶対に乗り遅れるな！（ChatGPTで作成しました）

### 4組 「VeRAUjon」

スウェーデン語の「太郎と花子」がカジノを意味する言葉にどう転じたのかわかりませんが、ファッションナブルな舞台を作り上げるべく奮闘中です。

## 5組 「水中ラブストーリー」

水中でどんなストーリーが待っているのか…当日のお楽しみに。

## 6組 「僕らの欠点回避作戦」

職員室に保管されたテスト問題にたどり着くために、数々のセキュリティ（謎）を解除していく脱出ゲームです。一人で謎に挑みたい人も、グループで協力してクリアしたい人も楽しめるように工夫しています。

## 7組 「マリリンピューロランド」

材料、部品が大型で力仕事です。廃材ももらってきて解体し、利用しています。電動ドライバーや釘打ちなど大工仕事も上達しました。文化祭では可愛いサンリオキャラクターがみなさんをお出迎えます。

## 8組 「鬼多谷トンネル」

2年8組男女 40 人、全力で皆さんをビビらせませす。怖いのか、それほどでもないのか、お客さんと演者の勝負。「怖いもの見たさ」が少しでもある人は是非。土曜から日曜で内容のアップデートがあるかも。

## 9組 「マジえんにち」

会場中央のやぐらと垂れ幕の似顔絵は必見！もしかすると文化祭1日目と2日目で会場のレイアウトやルールが変わっているかも?!合言葉は「みんなを楽しませ、自分たちも楽しむ！」

### ◆文化祭に向けて②

文化祭は、何を発表する場なのか。クラスで劇・映画・アート・イベント・お化け屋敷・模擬店といった出し物をするに、どういった意味を持たせるのか——文化祭って何だろう、ということ、いま一度、各々で考えてみてほしいと思います。自分たちの企画に対して、来場者（生野生/校外からの来場者の両方の意味で）を“楽しませたい”、観て・参加してもらって“さすが、やるなあ！”と思ってほしい——が、本質であるはず。文化祭の核心は、

来場者にクラスの企画をいかに“魅せる”か——にあります。企画をまわしていくことを楽しむ、楽しんでもらうことを楽しむという水準に近付けば近づくほど、その文化祭の質は高いものであると言えます。あたかも入場料を払ってテーマパークで楽しむかのような、自分たちがお客さんとして消費的に楽しむことは、学校教育活動としての文化祭には決してなじまない向き合い方です。そうした楽しみ方がほしいなら、そうした場に行けばよいだけのことであり、それは学校が担う役割の外側に位置するものです。どのクラスも、来場者を存分に楽しませる——それが相互に行われる結果として、自分たちもまた楽しむことが出来る。そうした、一つ上のレベルの文化祭が実現されることを期待しています。3学年 27 クラス全てが“自分が楽しい”しか考えず、360 人×3学年の約 1000 人全てが“自分が楽しい”しか考えていなかったならば、その文化祭は総体としてきつとつまらないものにならざるを得ないでしょう。誰もが誰をも楽しませようとしないので。自分たちの企画が来場者を楽しませる熱量に満ちたものでなかったならば、自分たちが来場者となった場合にも、それを期待することは出来ません。探究の発表において、熱量の低い発表しかなかったならば、中間発表会そのものが決して盛り上がらなかったであろうことと同じ様に。昨年度の 77 期と比べて、より“楽しんでもらおう”度合いの高いクラス企画が達成されるよう、頑張ってください。企画をまわしていくことを楽しむ、楽しんでもらうことを楽しむというマインドは、1年生よりも2年生の方が強く、当然ながら2年生よりも3年生の方がもっと強く湧き起ってほしいものです。それでこそ、1年生は2年生の企画をみて“来年はああいうのをやってみたい”と思い、2年生は3年生の企画をみて“来年はさらにあれを超えたい”と思い、生野高校全体の文化祭の水準を引き上げていく原動力になり得るのです。

もう一つ。文化祭は、文化部や有志団体が普段の活動の成果を表現する場でもあります。

ここでも探究の発表と同じように、活動の成果を見てほしい表現する側と、その表現に向き合おうとする受け止め手との“対話”によって、校外からの来場者がうらやむような文化祭を達成していきましょう。

### ◆文化祭に向けて③

文化祭準備についていくつかの注意点を心に留めておいてください。1つめは、スマホの使用です。連絡をとったり調べたり、調整したスケジュールや相談した内容を共有する場面も出てくるでしょうが、校内のスマホ使用のルールはいつもと変わりません。

16時50分までは校舎の内外を問わず、食堂も含めて使用禁止です。16時50分以降も、校舎内では使用禁止です。

どうしてもスマホを使用する必要がある場合は、ちゃんと担任の先生に申し出てください。「他の人も使ってた」は言い訳にはならないし、「文化祭準備で必要でした(から、勝手に使ってた)」は免罪符にはなりません。楽しむこととは、ルールを逸脱してもよいことを意味するものではありません。

2つめに、下校時の注意です。文化祭準備であっても18:30の最終下校時刻は守ってください(後夜祭は19:00完全下校)。いつも以上にまとまった人数での下校になるので、周囲への気配りを忘れないでください。文化祭準備、帰りのおしゃべりも楽しい思い出の一つではありますが、生野高校が文化祭期間に入ることが、近隣の方々にとって疎ましく思われるような状況となってしまうぬよう、楽しむ/でも/切り替えができる——そんな姿を期待しています。

3つめに、貴重品の自己管理です。準備や活動場所に私物を置きっぱなしにしてその場を離れることのないよう注意してください。特に文化祭当日は外部からの来場者を含めると、校内の人数は普段の2倍以上に膨らみます。ここで私物の自己管理がきちり出来ていれば、修学旅行での管理も大丈夫!とあって、楽しみつつもしっかり留意してください。

### ◆当面の予定

- 9/6(水) 60分授業+文化祭準備
- 7(木) 60分授業+文化祭準備  
前期期末考査2週間前突入
- 8(金) 60分授業×2+文化祭準備
- 9(土)・10(日) 文化祭
- 11(月)・12(火) 文化祭代休日
- 13(水) 大掃除+65分授業×5
- 14(木) 65分授業×4+LHR70分  
前期期末考査1週間前突入  
放課後教室開放(～9/26火)

<前期期末考査 時間割>

| 日時          |   | 文系       | 理系       |
|-------------|---|----------|----------|
| 9/21<br>(木) | 1 | 現文(60分)  | 現文(60分)  |
|             | 2 | 英R(80分)  | 英R(80分)  |
|             | 3 | 地理(40分)  | 地理(40分)  |
| 9/22<br>(金) | 1 | 数Ⅱb(60分) | 数Ⅱb(60分) |
|             | 2 | 保健(40分)  | 保健(40分)  |
|             | 3 | 生物(40分)  | 物/生(60分) |
| 9/25<br>(月) | 1 | 古典(60分)  | 古典(60分)  |
|             | 2 | 公共(40分)  | 公共(40分)  |
|             | 3 | 日/世(40分) |          |
| 9/26<br>(火) | 1 | 数Ⅱa(60分) | 数Ⅱa(60分) |
|             | 2 | 家庭(40分)  | 家庭(40分)  |
| 9/27<br>(水) | 1 | 英W(60分)  | 英W(60分)  |
|             | 2 | 化学(40分)  | 化学(60分)  |